



# はくさいの黄化病対策に！



# はくさいの ネグサレセンチュウ対策に！

## 土壌消毒剤

# バスアミド<sup>®</sup>

## 微粒剤

「バスアミド」は KST の登録商標  
農林水産省登録第 23478 号



刺激臭が少なく使いやすい薬剤です  
広範囲の土壌病害、線虫、雑草種子に効果があります。

## 線虫防除剤

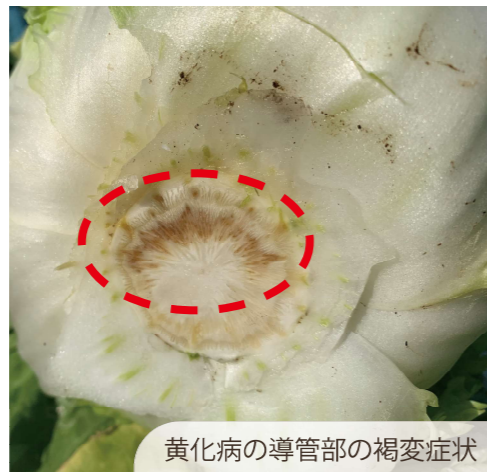
# ネマキック<sup>®</sup>

## 粒剤

「ネマキック」はアグロカネショウ(株)の登録商標  
農林水産省登録第 22554 号



V字型の黄化病の症状



黄化病の導管部の褐変症状



黄化病甚発生圃場

### ■ネマキック粒剤 はくさいの適用内容と使用方法（抜粋）

R3.3 月現在

適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミシアホスを含む農薬の総使用回数
ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ	20kg /10a	は種又は定植前	1回	全面土壌混和	1回

### ■バスアミド微粒剤 はくさいの適用内容と使用方法（抜粋）

R3.3 月現在

適用病害虫名 適用雑草名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ダゾメットを含む農薬の総使用回数
<b>黄化病</b> 根こぶ病 根くびれ病 尻腐病 一年生雑草 ネコブセンチュウ	20 ~ 30 kg/10a	は種又は定植 21 日前まで	1回	本剤の所定量を均一に散布して土壌と混和する。	1回

### 謎の生育不良？ 病気の種類が解らない時は！

## アグロカネショウの 土壌分析

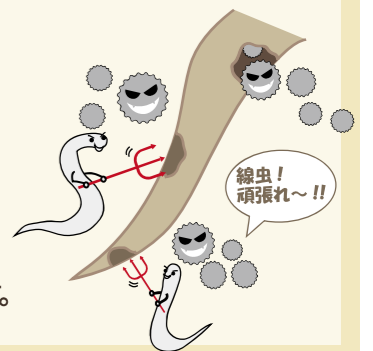
アグロカネショウでは土壌の化学性分析、線虫密度検定、フザリウム・ピシウム密度検定を行っております。防除を行う際の参考データとしてご活用ください。  
1 検体 5,000 円（税抜）～

<はくさいの生育不良の原因>

- ・塩類濃度障害（塩類集積）
- ・生理障害（養分バランスの崩れ）
- ・ネグサレセンチュウ
- ・根こぶ病
- ・pH
- ・芯腐症（窒素過剰、カルシウム欠乏）

分析が可能な項目

ネグサレセンチュウは、はくさいの黄化病の発病を助長する可能性があります。線虫が根を加害することで、土壌病害に感染しやすくなったり、発病程度が助長される「複合病」が問題となっています。



●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

KF21F02（茨城）

アグロカネショウ(株) 関東支店 埼玉県所沢市下安松 852

写真：社内試験資料

# バスアミドの効果的で安全な使用方法

## バスアミドの被覆処理によるはくさい黄化病に対する防除効果！

社内試験（2020年）

### ■バスアミドの被覆処理によるはくさい黄化病への効果確認試験（前作黄化病甚発生）

供試作物：はくさい（品種：あきめき）  
 バスアミド 30kg/10a 処理：8/21（被覆 20日間）  
 ネマキック粒剤 20kg/10a（両試験区に散布） 処理：9月11日  
 定植：9/12 撮影：11/18

本内容は、「農林水産研究推進事業人工知能未来農業創造プロジェクト AI を活用した土壌病害診断技術の開発」で得られた成果を掲載しております。



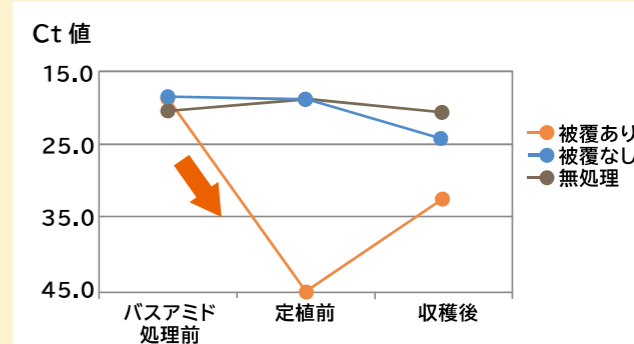
無処理



バスアミド 30 kg /10a 散布（被覆あり）

試験区	調査株数	黄化病被害程度別株数				発病度	防除価
		無	少	中	多		
バスアミド30kg/10a 被覆あり	72	71	1	0	0	0.5	98.6
バスアミド30kg/10a 被覆なし	91	87	3	1	0	1.8	94.6
無処理	83	46	11	4	22	34.1	—

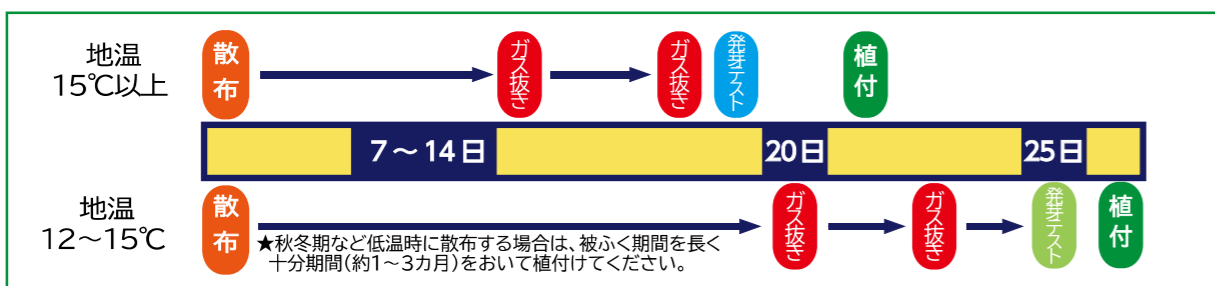
## バスアミド処理時の被覆の有無による土壌中菌密度の推移（土壌分析結果に基づくイメージ）



「被覆有り」では定植前の段階で菌密度がかなり低くなっており、収穫後も最も低い値となりました。

※本試験では土壌中の病原菌の量は Ct 値で表され、病原菌の量が少なければ Ct 値は大きくなります

### 散布から植付までの目安・手順



バスアミド専用散布器  
バスサンパー

●サンソワールによる散布

<b>1 土壌水分の調整と整地</b> ●植物の残さ等を取り除いてください。 ●砕土はよいにしてください。 ●土壌が乾いている場合、予め散水して土壌水分を整えてください。	<b>2 適切な土壌水分量</b> ●水分がないと分解しません。土を握って形が崩れない程度の土壌水分。	<b>3 均一散布</b> ●バスサンパー等の散布器具で均一に散布してください。 ※吸引缶付防護マスク・ゴム手袋・長スボン・長袖の作業衣・ゴム長靴等を着用してください。	<b>4 ロータリーで混和</b> ●土壌混和は15~25cmの深さまで十分に混和してください。	<b>5 散水</b> ●水分が不足すると分解が遅れて効果不足や薬害の原因にもなるため必要に応じて散水してください。	<b>6 表土を被ふく</b> ●ただちにビニール等で被ふくしてください。	<b>地温による被ふく期間の目安</b> <table border="1"> <tr> <th>地温</th> <th>被ふくの日数</th> </tr> <tr> <td>25℃以上</td> <td>7~10日</td> </tr> <tr> <td>20℃</td> <td>10~14日</td> </tr> <tr> <td>15℃</td> <td>14~20日</td> </tr> <tr> <td>10~15℃</td> <td>20~30日以上</td> </tr> </table>	地温	被ふくの日数	25℃以上	7~10日	20℃	10~14日	15℃	14~20日	10~15℃	20~30日以上	<b>7 ガス抜き(最低2回)</b> ●散布後ビニール除去後に第1回のガス抜きを行い、その2~3日後に再度行って、完全にガス抜きをしてください。	<b>8 発芽テスト</b> ●ガスが完全に抜けたかどうか、レタス、だいこん、カラシナ等のタネを用い発芽テストをしてください。	<b>9 施肥・植付け</b> ●必ず無病の苗を用いてください。 ●堆肥は完熟堆肥を使用してください。
地温	被ふくの日数																		
25℃以上	7~10日																		
20℃	10~14日																		
15℃	14~20日																		
10~15℃	20~30日以上																		

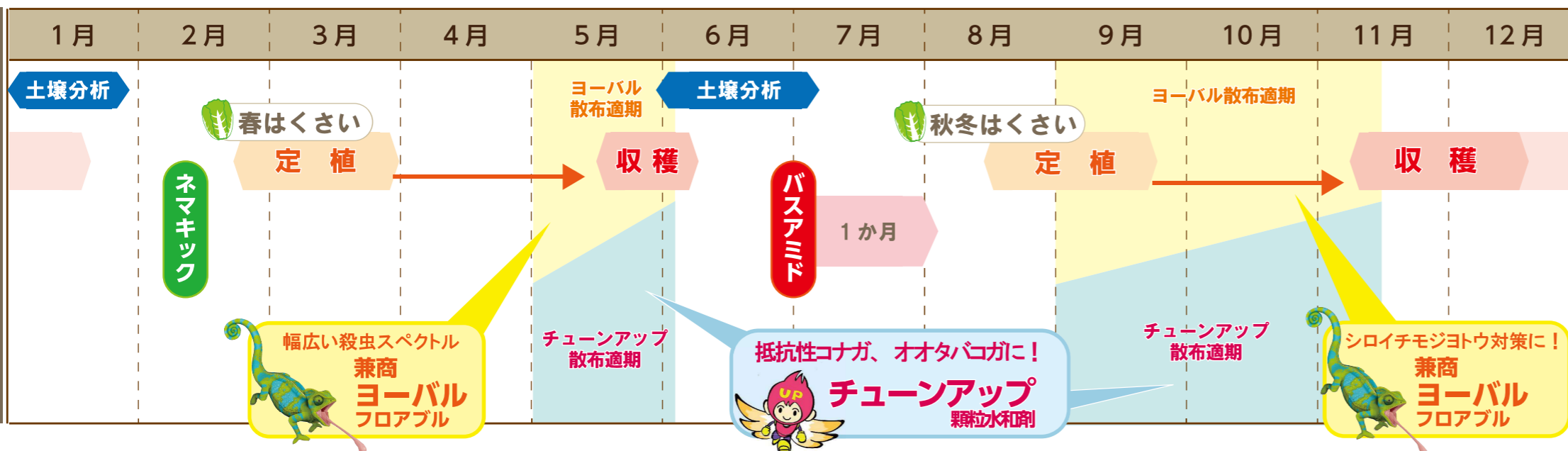
## 除草効果を安定させるポイント！

処理前に土壌水分を雑草種子の発芽に適した状態にすることで、除草効果が高まります。雑草種子をガスに長く被爆させる為に、特に夏場はガスバリア性の高い被覆資材をおすすめします。除草目的の場合にはタイヤ鎮圧はおすすめしません。

処理：3/6（被覆1か月） 撮影：5/8 社内試験（2019年）



### はくさい防除スケジュール案



**兼商 チューンアップ 顆粒水和剤**

薬剤抵抗性のついたチョウ目害虫にも使える BT 剤です。有機 JAS 適合資材なので農業使用回数にカウントされません。

**兼商 ヨーバル フロアブル**

チョウ目（シロイチモジヨトウ）に効果が高く幅広い作物に登録のあるジアミド系薬剤です。多くの作物で収穫前日まで使用できます。